CO2フリーで森づくりに貢献できる 新しい引越「エシカル引越」をリリース

株式会社サカイ引越センター(大阪府堺市:代表取締役社長 田島哲康 以下「サカイ引越センター」)と株式会社paramita(東京都新宿区:代表取締役 林篤志・大澤哲也 以下「paramita」)は、環境保全や地球温暖化防止に関心の高いお客様の声に応えるため、CO2フリーで森づくりに貢献できる新しい引越プラン「エシカル引越」を共同開発しました。



「エシカル引越」とは

「エシカル引越」は、通常の引越料金に1,000円(税込)を追加することで、引越に伴う二酸化炭素排出量をオフセット(相殺)できる仕組みです。お客様からいただいた1,000円は、2024年7月31日にサカイ引越センターが協定を締結した三重県尾鷲市の森林保全や生態系の再生活動に役立てられ、森林整備や生態系の再生に活用されます。

また、エシカル引越をお申込みいただいたお客様全員に、エシカル引越の証明となるデジタルアートを送付しております(HPより申込要)。

エシカル引越紹介ページ https://www.hikkoshi-sakai.co.jp/carbon/

「エシカル引越」導入の背景

運送業界では、物や人を運ぶ際に自動車や船舶から多量の二酸化炭素が排出されており、引越もその一例です。一方、日本の国土の約7割を占める森林は、二酸化炭素を吸収する重要な役割を担っていますが、材木価格の低下等の影響で管理が困難になっています。適切な森林管理を行うことで、森林の二酸化炭素吸収力を維持することが可能です。

「エシカル引越」を申し込まれたお客様のご支援は、2024年7月31日にサカイ引越センターが協定を締結した三重県尾鷲市の森林から創出するカーボンクレジット(※1)を購入することを通じて、三重県尾鷲市の森林保全や生態系の再生活動を持続的に推進するための資金や資材として運用します。

尚、今回の取り組みは、paramitaが提供するプラットフォーム「SINRA」(※2)の仕組みを活用しております。

サカイ引越センターでは、運送業界における最重要課題であるCO2排出量削減に向け、これまでも車両の入れ替えや燃費改善に取り組んできました。また、リユース事業の展開を通じて引越における廃棄物の削減にも取り組んでおります。「エシカル引越」は、これに加え、さらなる脱炭素の推進をお客様とともに目指す取り組みとなります。

一方、paramitaは、SINRAを通じて企業との連携を強化し、多くの生活者が地域課題の解決や地球温暖化防止のための活動に参加できる機会を広げることを目指しています。

【引越によるCO2排出量の試算】

引越の輸送手段が都度変化することもあり、1人あたりのCO2排出量を概算値で計算しております。

- ・年間作業件数:約80万件(2023年度決算報告資料より)
- ・運送トラックのCO2排出量:年間約45.000tCO2(2023年度決算報告資料より)

より、1回の引越に付き平均0.056tCO2の排出として試算

お客様からいただいた1000円(税込)はシステム利用料等を除き、カーボンクレジットの購入料金と して利用いたします。

※1)カーボンクレジットとは、温室効果ガスの削減や吸収によって得られる取引可能な証書です。 エシカル引越ではJクレジットを利用しております。

Jクレジット制度とは、適切な森林管理によるCO2等の吸収量を、クレジットとして国が認証する制度です。

X2) SINRA: https://sinra.app/